

取手市 GIGA スクールプラン

取手市の目標

- ICT 機器を活用しながら、自ら課題を見付け、自ら学び、問題を解決しようとする児童生徒を育成する。
- 1人1台のタブレットパソコンを活用した学習活動の充実を図り、児童生徒の学力向上を目指す。

先生が教える授業
子どもが考える授業



I C T



子どもが考えを深め広げる授業

授業や家庭学習の方法が変わります！

授業では

- ・大型モニターに投影された画像や動画を見たり、児童生徒のタブレットパソコンに送信された学習課題を自身のタブレットパソコンで確認したりすることによって、視覚的によりわかりやすく学習内容を理解することができます。
- ・自分の考えをデータとしてまとめ、友達と共有しながらプレゼンテーションを行うことができます。



- ・AI を活用したドリル教材を使い、一人一人の学習状況に応じた課題に取り組むことで、自分のペースで効果的な学習ができます。
- ・写真や動画を撮影し、記録保存することで、自分自身の学習を繰り返し振り返ることができます。
(生活科の観察、理科の実験、体育の実技、英語のスピーチなど)
- ・ノートの活用と併せて、図や文章、写真、音声など、様々な方法で自分の考えをまとめることができます。



- ・グループ学習において、タブレットパソコンを見せながら、自分の考えを伝え合うことができます。
- ・授業支援システムを活用して、一人一人が集めた情報を友達と共有し、対話の中で意見を整理し学習を深めることができます。
- ・一つの作品や資料を友達と共有し、協働で工夫を加えながら、資料作りや作品制作ができます。



- ・遠く離れたところにいる専門家を交えた交流学习ができます。
- ・市内の学校や遠隔地の学校との交流授業ができます。
- ・社会科見学の授業では、教室と現地をつなぎ、働く人の生の声に触れながら、現地の様子についてリアルタイムで学ぶことができます。



家庭では

- ・デジタル教材「e ライブラリ」を活用し、自分のペースで全教科のドリル学習を行うことができます。
- ・茨城県が整備しているオンデマンド教材「いばらきオンラインスタディ」を視聴しながら、教科書の学習を進めることができます。
- ・臨時休業時には、オンライン会議システム「Teams」を活用し、学校と家庭をつなぎ、遠隔授業を受けることができます。

